

取組内容 緊急防災・減災事業債を活用し、災害対策本部情報共有システムを導入

●災害情報共有システムの導入

被害の発生状況や対応状況を迅速に収集・共有し、速やかな意思決定と災害対応を実現するため、各対策部で入手した情報を一元的に管理できるシステムを導入しました。

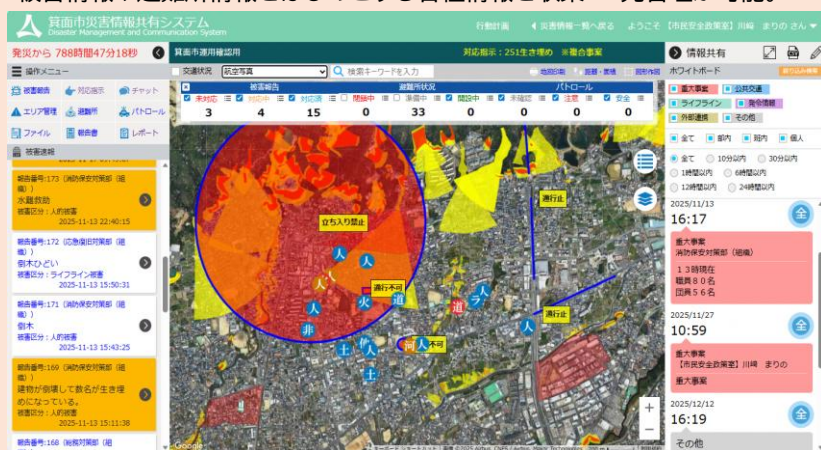
●システム用機器の導入

災害情報等を災害対策本部内で共有するため、災害対策本部室前方に98型モニタを2台、各対策部に55型モニタを1台ずつ設置しました。

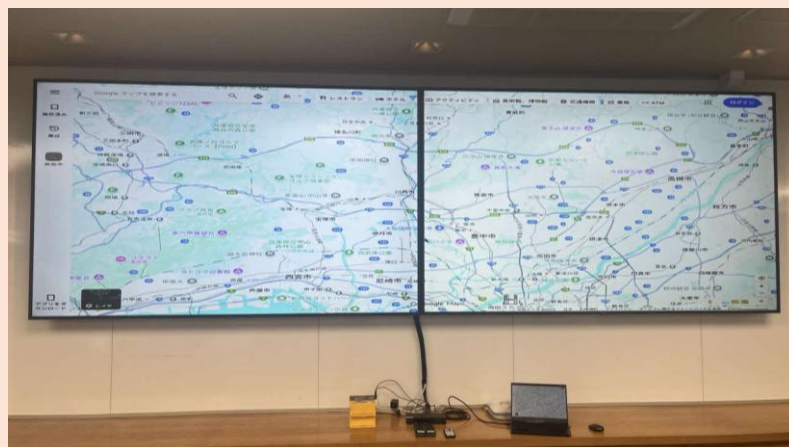
●システム操作訓練

職員の操作習熟を目的とし、システムの操作研修会や、システムを使用したシミュレーション訓練を実施しました。

株式会社ドーンのクラウド型災害情報システム「DMaCS」を採用。
被害情報や避難所情報をはじめとする各種情報を収集・一元管理が可能。



98型液晶ディスプレイ×2台、55型モニタ×8台、その他Miracastレシーバ×10個等を導入。



導入システム

導入機器

操作訓練

